

労働市場の概要（平成22年9月）

岡山労働局 職業安定課
Tel 086-801-5103

雇用情勢

9月の有効求人倍率(季節調整値)は、前月より0.05ポイント上昇し、0.73倍となった。(原数値比較では前月より0.07ポイント上昇した。)

これを求人・求職の内訳でみると、前月と比較して、有効求人数(季節調整値)が6.8%増加し、有効求職者数(季節調整値)は0.3%減少した。

9月の新規求人数は、前年同月と比較(原数値)すると、主な産業では、製造業(52.5%増)、運輸業・郵便業(31.5%増)、卸売・小売業(37.4%増)、宿泊業・飲食サービス業(115.2%増)、医療・福祉(12.8%増)、サービス業(他に分類されないもの)(10.4%増)の産業で増加している。一方、建設業(15.9%減)では減少し、全体では対前年同月比27.9%増と3ヶ月連続で増加となった。

新規求職は、前年同月比で7.6%増と5ヶ月連続で増加した。

有効求人倍率(季節調整値)は、新規求人の増加により有効求人数も増加したことから改善し、県内の雇用情勢は依然として厳しいものの、持ち直しの動きが続いている。

1 有効求人倍率(季節調整値)

9月の有効求人倍率は0.73倍となり、前月より0.05ポイント上昇した。

[過去最低:昭和38年1月の0.51倍]

(1)有効求人(パートを含む)

○ 9月の有効求人は30,715人で、対前年同月比(原数値比較)で27.6%増加し、対前月比(季節調整値比)でも6.8%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で5ヶ月連続での増加となった。

(2)有効求職(パートを含む)

○ 9月の有効求職は41,081人で、対前年同月比(原数値比較)で5.2%減少し、対前月比(季節調整値比較)でも0.3%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で8ヶ月連続での減少となった。

(3) 9月の正社員の有効求人倍率は0.46倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

9月の新規求人倍率は1.14倍となり、前月より0.06ポイント上昇した。

(1)新規求人(パートを含む)

○ 9月の新規求人は12,515人で、対前年同月比(原数値比較)で27.9%増加し、対前月比(季節調整値比較)でも5.1%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)では3ヶ月連続の増加となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

▲建設業	15.9%の減少(3ヶ月ぶりに減少)
製造業	52.5%の増加(8ヶ月連続で増加)
運輸業・郵便業	31.5%の増加(2ヶ月ぶりに増加)
卸売・小売業	37.4%の増加(2ヶ月連続で増加)
宿泊・飲食サービス業	115.2%の増加(3ヶ月連続で増加)
医療・福祉	12.8%の増加(3ヶ月連続で増加)
サービス業	10.4%の増加(6ヶ月連続で増加)

(2)新規求職(パートを含む)

○ 9月の新規求職は10,410人で、対前年同月比(原数値比較)で7.6%増加し、対前月比(季節調整値比較)では、0.1%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)は5ヶ月連続での増加となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は529,230人で、対前年同月比2.0%の増加となり、9ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は、10,951人で対前年同月比は22.5%減少し、受給率は2.0%で前月より0.1ポイント低下した。